

神戸市東灘区

本山第二小学校区
防災福祉コミュニティ

地域おたすけガイド



平成 28 年 3 月作成

本山第二小学校区防災福祉コミュニティ 地域おたすけガイド

防コミ運営本部設置基準

- 震度 5 弱以上若しくは兵庫県瀬戸内海沿岸に津波警報が発表された場合、地震による災害が発生し、又は災害が拡大する恐れがある場合。
- 特別警報が出された場合。
- 上記のほか、大雨等で神戸市に土砂災害警戒情報が発表された場合。

活動方針

阪神・淡路の教訓で、近隣の方々に助けあうことはとても重要です。しかしながら、周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分達の出来る範囲で防災活動を行いましょ!!

防コミ運営本部 設置場所	本山第二小学校		
ブロック本部設置場所	岡本公会堂	本山西地域福祉センター	本山南中学校
防災資機材庫の場所	長子公園	野寄公園	手水公園
	住吉川東緑地		
避難所	本山第二小学校	本山中学校	本山南中学校
	甲南大学		
耐震性防火水槽	長子公園	野寄公園	手水公園
防災行政無線保有者	防コミ会長	防コミ副会長 (1名)	

緊急連絡先

名称	電話
東灘区役所	841-4131
東灘警察署	854-0110
東灘消防署	843-0119
建設局東部建設事務所	854-2191
水道局東部センター	451-2020
本山第二小学校(避難所)	431-1441
本山中学校(避難所)	411-3742
本山南中学校(避難所)	412-2033
甲南大学(避難所)	431-4341
本山西地域福祉センター	412-8513
岡本公会堂	431-5432

防災行政無線一覧

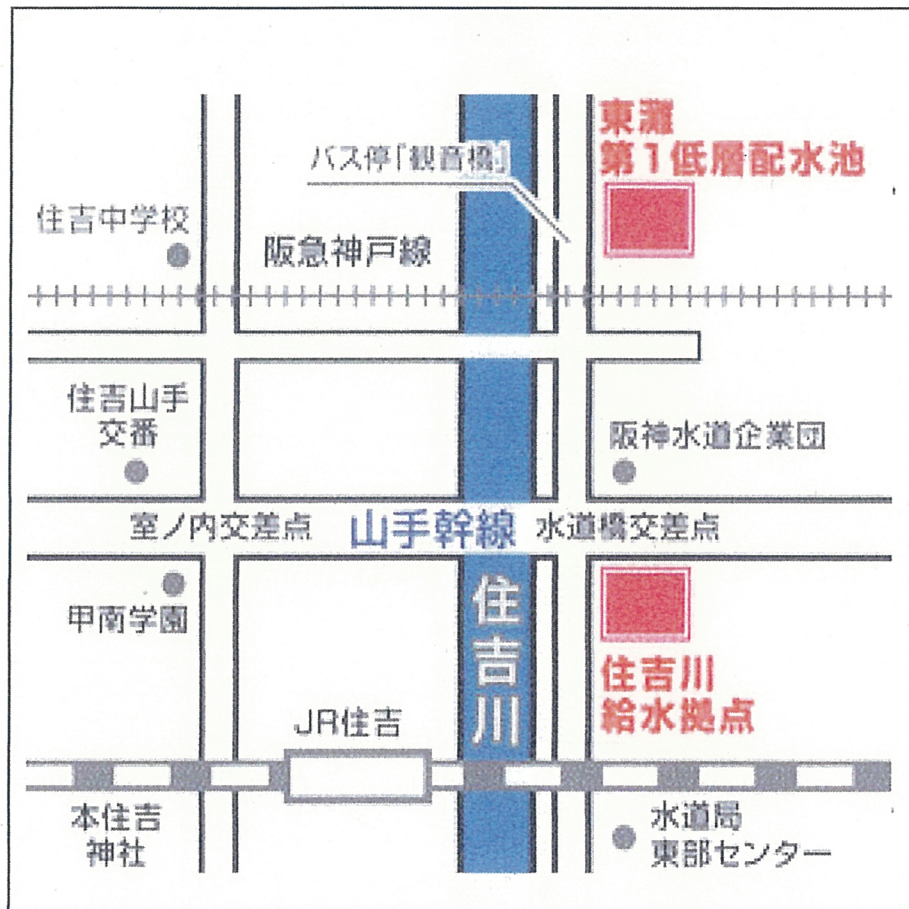
氏 名	住 所	連絡先
本山中学校	東灘区岡本3-3-1	411-3742
甲南大学	東灘区岡本8-9-1	435-2317
本山南中学校	東灘区田中町4-12-1	412-2033
神戸市水道局東部センター	東灘区田中町5-3-23	451-2020
本山第二小学校	東灘区西岡本1-3-1	431-1441
ロングステージKOBEO岡本	東灘区西岡本2-25-4-101	414-0789
本山西地域福祉センター	東灘区西岡本4-8-12	412-8513
もとやま園	東灘区西岡本4-17-1	453-5020

※ 防コミ会長・副会長宅(1名)あり。

AED設置一覧

名 称	住 所	備考
(株)ドンク事務所	東灘区田中町3-19-4	
田中保育所	東灘区田中町4-11-22	
本山南中学校	東灘区田中町4-12-14	
(株)コープエイシス	東灘区田中町5-2-1	
コープこうべ生活文化センター	東灘区田中町5-3-20	
本山中学校	東灘区岡本3-3-1	
堀本医院	東灘区岡本4-4-23	
本山第二小学校	東灘区岡本1-3-1	
ロングステージKOBE岡本	東灘区西岡本2-25-4-101	
本山西地域福祉センター	東灘区西岡本4-8-12	
阪神水道企業団	東灘区西岡本3-20-1	
もとやま園	東灘区西岡本4-17-1	

応急給水拠点（2箇所）



※応急給水拠点

神戸市では、地震等の災害時に備え、概ね半径2kmに1箇所を目標に給水拠点を整備しています。水道施設が被害を受けた場合、復旧するまでの期間はこれらの給水拠点で水をお配りしますので日頃からご自宅、通勤、通学先などに一番近い給水拠点を確認しておいてください。これらの給水拠点の多くは「運搬 給水基地」であり、周辺の小中学校等にもタンク車で飲料水を配ります。

防災資機材庫・動力ポンプ

所在地	野寄公園（西岡本3丁目18）		
設置面積	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成12年4月
鍵設置場所	（管理者： _____）		



動力ポンプ



防災資機材庫



防火水槽（公園西面）

消火用	布バケツ	10	その他	ヘルメット	20
				携帯用電灯	4
				ソーラー式懐中電灯	2
救助用	スコップ	9		トランジスタメガホン	1
	バール	3		コードリール	1
	のこぎり	6		投光器	1
	おの	1		救急箱（大・小）	各1
	ハンマー	5		携帯用安全缶（10L入）	1
	簡易ジャッキ	2		長靴（27cm）	2
	つるはし	5		長靴（26cm）	2
	ボルトクリッパー	2		ノコギリ	6
	折り畳み担架	1		多機能ラジオライト	2
	とび口	2		組立式簡易トイレ	2
	ロープ	1	非常持ち出し袋	2	
	チェーンソー	1			

防災資機材庫・動力ポンプ

所在地	長子公園（岡本 8 丁目 8）		
設置面積	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成 12 年 4 月
鍵設置場所	（管理者： ）		



防災資機材庫



動力ポンプ

用途	消火用		その他	救助用	
	布バケツ	10		ヘルメット	20
		携帯用電灯	4		
		ソーラー式懐中電灯	2		
		メガホン	1		
スコップ	10	コードリール	1		
バール	3	投光器	1		
のこぎり	6	救急箱（大・小）	各1		
おの	1	携帯用安全缶（10L入）	1		
ハンマー	5	長靴（27 cm）	2		
簡易ジャッキ	2	長靴（26 cm）	2		
つるはし	5	ノコギリ	6		
ボルトクリッパー	2	多機能ラジオライト	2		
折り畳み担架	1	組立式簡易トイレ	1		
とび口	2	非常持ち出し袋	2		
ロープ	1				
チェーンソー	1				

防災資機材庫・動力ポンプ

所在地	手水公園（田中町3丁目16）		
設置面積	中（2200×1100×2000）	設置年月	平成12年4月
鍵設置場所	（管理者： ）		



防災資機材庫



動力ポンプ

	消火用		その他	救助用	
	布バケツ	10		ヘルメット	18
		携帯用電灯	3		
		ソーラー式懐中電灯	2		
		メガホン	1		
スコップ	9	コードリール	1		
バール	3	投光器	1		
のこぎり	6	救急箱（大・小）	各1		
おの	1	携帯用安全缶（10L入）	1		
ハンマー	5	長靴（27cm）	2		
簡易ジャッキ	2	長靴（26cm）	2		
つるはし	5	ノコギリ	6		
ボルトクリッパー	2	多機能ラジオライト	1		
折り畳み担架	1	組立式簡易トイレ	1		
とび口	2	非常持ち出し袋	2		
ロープ	1				
チェーンソー	1				

地震

個人の動き

- 継続する揺れに注意する。(身体の安全優先)
- 自宅内の状況確認(家族の安否、家の被害状況、火元)を行う。
- 非常持出し品の確認(防コミ名札、服、帽子、ヘルメット等)を行う。
- 避難路を確認する(足元の被害、破損したものの落下物等)。
- ラジオ、テレビ、防災行政無線等で情報収集する。
- 履物の確保。



防コミ(ブロック)の動き

リーダーを決定する。

- 近隣住民の安否確認を行う。
- 火災の発生状況を確認する。(被害状況を確認し、地図に書き込む)
- 逃げ遅れがないか確認する。(消防署に連絡し、救出・救護活動。)
- 防災資機材庫を開錠する(手水公園・野寄公園・長子公園、3ヶ所)。
- 会館の被害状況を確認する(本山西福祉センター・岡本公会堂)。
- 被災者を避難場所へ誘導する。
- 通信手段の確保。(固定電話・携帯電話・FAX等)



防コミ（本部）の動き

班編成を行い、各班のリーダーを決定する。

情報収集（情報班）

- 防コミ運営本部に情報を集約する。
 - ・ 火災（ガス漏れ等）の発生場所
 - ・ 建物等の倒壊場所（生理め、閉じ込め等）
 - ・ 要援護者等の避難状況、安否状況
- 各ブロックと連絡をとりあう。（電話が不通の場合、伝令。）
- ラジオ、テレビ、防災行政無線、携帯電話等で得た情報を集約する。
- 各班に指示した活動内容等を表や地図で集約する。
- 消防団・消防署・警察・区役所等から得た情報を集約する。
- 活動班の人員が不足している場合は、人員を派遣する。

備えておきたい資機材

ラジオ、筆記用具、ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、地域の地図、照明器具

消火活動（消火班）

- 火災発生の状況を運営本部に連絡する。
- 地域の住民と共に、消火器・小型動力ポンプ・バケツリレー等による消火を行う。



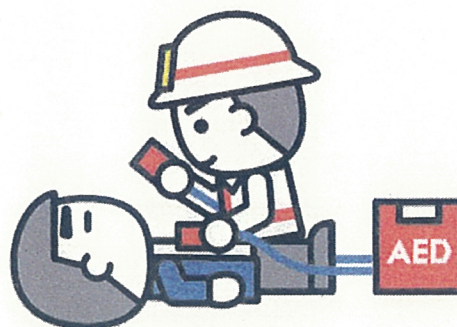
救助活動（救出班）

- 救出に必要な救助器具、防災器具を調達する。
- 地域の住民と共に、救出を行う。（複数名で活動する。）
- 消防隊等が到着すれば、手伝える範囲で救助活動を行う。
（ジャッキ、バール、のこぎり等）
- 二次災害に注意しながら活動する。



救護活動（救護班）

- 地域の住民と共に、負傷者の救護にあたる。
- 救護に必要な資機材（三角巾・副木・AED・担架等）を調達する。
- 被災者が負傷している場合は、止血等の応急手当を実施し、必要があれば医療機関に搬送する。
- 負傷者リストを作成する。
- 安否情報を情報班と共有する。



物資の補給（補給班）

- 非常食の調達をする。
- 飲料水の調達をする。
- トイレ用の水を調達する。
- 支援物資の割り振りを行う。（食糧・衣類・毛布等）
- 子供、高齢者等を優先とした非常食の配布を行う。
- 女性や子育て家庭へ配慮する。

福祉活動（福祉班）

- 要援護者等の状況把握に努める。
- 地区の民生委員と連絡を取り、情報共有、福祉活動を行う。
- 要援護者の避難支援を行う。

総務（総務班）

- 各班から得た情報を取りまとめる。
- 関係機関への連絡調整を行う。
- 防災福祉コミュニティ全般の連絡調整を行う。
- 情報班が集約した情報を地域住民に伝える。
- 避難者名簿を作成する。
- ペットの避難を考慮して、スペースの確保を行う。
- ボランティアの整理・名簿作り。
- 自警活動の調整。（地域・避難所等のパトロール）

活動指示書

情報収集

- 防コミ運営本部に情報を集約する。
 - ・ 火災（ガス漏れ等）の発生場所
 - ・ 建物等の倒壊場所（生埋め、閉じ込め等）
 - ・ 要援護者等の避難状況、安否状況
- 各ブロックと連絡をとりあう。（電話が不通の場合は、伝令）
- ラジオ、テレビ、防災行政無線、携帯電話等で得た情報を集約する。
- 各班に指示した活動内容等を表や地図で集約する。
- 本部へ参集途上に得た、地域内の被害状況を集約する。
- 消防団、消防署、警察、区役所等から得た情報を集約する。
- 活動班の人員が不足している場合は、人員の派遣をする。

活動指示書

消火活動

- 火災発生状況を運営本部に連絡する。
- 地域の住民と共に、消火器・小型動力ポンプ・バケツリレー等による消火を行う。

小型動力ポンプの使い方

- ① 吸管を水源に投入する
- ② エンジンかける
- ③ 真空ポンプで揚水する
- ④ ホース、ノズルをつなぐ（ホースは1本20m）
- ⑤ 放水する



活動指示書

救助活動

- 救出に必要な救助器具、防災器具を調達する。
- 地域の住民と共に、救出を行う。(複数名で活動する)
- 消防隊等が到着すれば、手伝える範囲で救助活動を行う。
- 二次災害に注意しながら活動する。



救出方法

- ① 閉じ込められている人に声をかけて安心させ、中の状況を聞き出す
- ② ジャッキやバールを利用して、かぶさっているものを持ち上げる
- ③ できた空間に角材などを入れて支える
- ④ 作業のしやすい場所から除去や破壊を行う

活動指示書

救護活動

- 地域の住民と共に、負傷者の救護にあたる。
- 救護に必要な資機材（三角巾・副木・AED・担架等）を調達する。
- 被災者が負傷している場合は、止血等の応急手当を実施し、必要があれば医療機関に搬送する。
- 負傷者リストを作成する。
- 安否情報を情報班と共有する。

「AED」は、まちかど救急ステーションにあります
本二小学校区においては、

- ・ 本山第二小学校
- ・ 本山西地域福祉センター

などに設置されています。



活動指示書

物資の補給

- 非常食の調達をする。
- 飲料水の調達をする。
- トイレ用の水を調達する。
- 支援物資の割り振りを行う。(食糧・衣類・毛布等)
- 子供、高齢者等を優先とした非常食の配布を行う。
- 女性や子育て家庭へ配慮する。

活動指示書

福祉活動

- 要援護者等の状況把握に努める。
- 地区の民生委員と連絡を取り、情報共有、福祉活動を行う。
- 要援護者の避難支援を行う。

要援護者に対する災害時の接し方

聴覚障害者

災害時のサイレン等が聞こえません。身振りや簡単なメモで危険を知らせて一緒に逃げるようにします。



視覚障害者

支援者から名前を名乗り「一緒に避難しましょう」と声をかけて、誘導しながら避難します。

活動指示書

総務

- 各班から得た情報を取りまとめる。
- 関係機関への連絡調整を行う。
- 防災福祉コミュニティ全般の連絡調整を行う。
- 情報班が集約した情報を地域住民に伝える。
- 避難者名簿を作成する。
- ペットの避難を考慮して、スペースの確保を行う。
- ボランティアの整理・名簿作り。
- 自警活動の調整。(地域・避難所等のパトロール)